

北のビーナスタイムズ

2019

12

No. 93

令和元年

音別町行政センター通信

北のビーナスBBQまつり

10月6日(日)、2019北のビーナスBBQまつりが音別町スケートリンク特設会場にて開催されました。

当日は、目玉となる徳島県産のブランド牛「すだち牛」の提供や、阿寒モルト牛ロース肉の丸焼き無料配布など、豪華食材が振る舞われ、好天のもと来場者は思い思いに秋の味覚を堪能しました。

他にも、早食い競争の「しいカツチャンピオンシップ」や、飛距離を競う「吹き飛ばせ! 富貴紙ヒコーキ」といったアトラクションが行われ、会場は大いに盛り上がりおりました。



音別中学校 文化祭



9月28日(土)に行われた音中祭では、各学年の演劇や全校合唱、吹奏楽部による演奏のほか、作品や学習報告レポートの展示など、生徒たちが取り組んできた練習や作業の結晶が披露されました。

音別小学校 学芸会



10月12日(土)に行われた学芸会では、クラスごとに劇や遊戯、楽器演奏など日頃の学習の成果を発表しました。

中でも、校長先生の指揮による全校合唱は、全員の心が一つとなり、素晴らしい歌声に観客から大きな拍手が送られました。

音別認定こども園 発表会



11月16日(土)に行われた発表会では、合奏や劇、遊戯の他にも、0歳児による日常の生活発表など、可愛らしい一面がたくさん見られました。

最後には、年長さんたちによる「小学校へ行っても頑張ります」と力強い挨拶がありました。

音別小学校で出前授業が行われました

10月30日(水)、地産地消くしろネットワークと大塚食品(株)の協力による、2年生6人を対象とした地場産品や地産地消についての出前授業が行われました。

音別地域の「大塚食品(株) 釧路工場」でつくられているオロナミンCを題材に、クイズを交えた講義や、オロナミンCと根釧牛乳を混ぜ合わせた「オロナミンミルク」づくりなど、楽しく地産地消を実体験しました。

東日本で販売されているオロナミンCは全て釧路工場で作られているんだよ!



☐ 問合せ先 地産地消くしろネットワーク事務局(産業推進室内) ☎(0154)31-4550

11月6日(水)、1・2年生を対象に酪農講座が行われました。

1年生は、釧路丹頂農業協同組合女性部音別支部の方々による酪農クイズにて、乳牛について学び、根釧牛乳を使ったバター作りの体験と試食をしました。

また、2年生は牛乳寒天と黄桃を使った「なんちゃって目玉焼き」作りや、酪農クイズを行いました。

「クイズが面白かった」や「振るだけでバターが出来るのすごい」など楽しんで学んでいました。



☐ 問合せ先 農林課 音別農林振興担当

釧路市立博物館「尺別駅と直別駅」

ブックレット刊行とミニコーナー展示

2019(平成31)年3月16日に廃止となったJR根室本線 尺別駅と直別駅。

両駅の歴史を記録し後世に伝えるため、今年3月から4月にミニ企画展「尺別駅と直別駅」が釧路市立博物館にて開催されましたが、その展示内容に加え、寄せられた資料、証言、追加調査で得られた内容をまとめた冊子が今年9月より販売されています。

また、冊子刊行に合わせ、2020(令和2)年3月22日(日)まで、博物館常設展示室内にミニコーナーを設け、尺別駅・直別駅の駅名標や時刻表、行先標などが展示されています。



ブックレット「尺別駅と直別駅」

◎内容

尺別駅と直別駅の歴史、駅年表、駅利用者・鉄道マンの思い出集(8名)

資料編(1968年当時の時刻表、駅構内配線図、開業から1986年までの乗降人員・貨物数量、通学利用者人数、石炭輸送に関する国鉄釧路鉄道管理局報、駅周辺の地形図・空中写真など)

価格: 500円(税込)

発行: 釧路市立博物館友の会

編著者: 石川 孝織(釧路市立博物館学芸員)

B5判 46ページ 2019年9月刊

販売場所: 釧路市立博物館、通信販売



☐ 問合せ先 釧路市立博物館 ☎(0154)41-5809 または 地域振興課

地域活動の取り組み ～森林室による交通安全運動～

音別地区では、交通安全運動期間中に、釧路市職員と交通安全指導員による啓発活動を行っております。

昨年7月の夏の交通安全運動から、釧路総合振興局森林室音別事務所の方々が、音別駅前にて毎朝1時間の啓発活動に協力していただいております。

森林室の齋藤哲也所長は、「異動のある職場ですが、音別町で働いている間だけでも地域に貢献したい」と語っていただきました。

安全・安心な町にするため、音別地区住民が一丸となって協力し、より良い町づくりを行いましょ。



□問合先 地域振興課

東京音別会総会が開催されました



11月16日(土)、都内において東京音別会総会が開催され、音別町縁の23名の方々が参加されました。

親睦会では、音別町に住んでいた頃の思い出話などに盛り上がり、久しぶりの再会を楽しまれていました。

□問合先 地域振興課

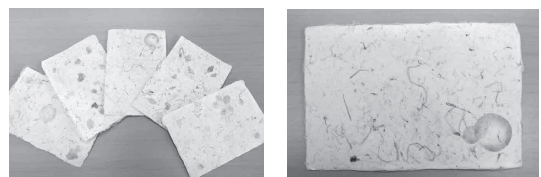
ふきがみ 富貴紙工房通信 Vol.4

音別地域の特産品である落(ふき)の皮を原料とした和紙「富貴紙」。富貴紙をより深く知っていただきたい!! その思いから、富貴紙の今をお伝えしていきます!



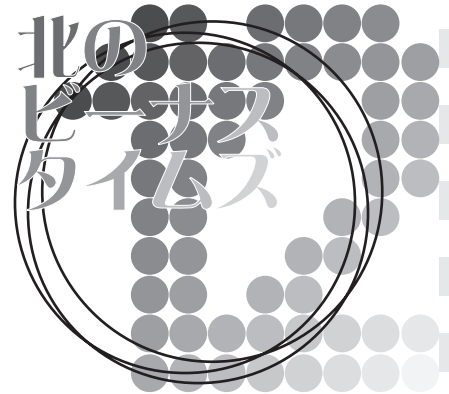
10/19(土)に音別中学校3年生の父母・先生を対象とした富貴紙漉き体験会を開催しました。

父母の方々はもちろんのこと、普段教える側の先生方も教わる側に立ち、はがきサイズに漉いた富貴紙に様々な模様紙でデザインを施し、完成度の高い作品が出来上がっていました!



模様紙でデザインされた富貴紙はがき

▶ 工房見学希望の方はこちらまで…地域振興課



保健福祉課の保健師・管理栄養士が特定保健指導を行います

＜ 特定保健指導の対象者 ＞

対象は、「釧路市国民健康保険被保険者で、昭和55年3月31日以前に生まれた方のうち、特定健診結果から生活習慣病の発症リスクなどにより保健指導が必要と思われる方」です。

次の3つのグループに分け、個々人に応じて支援します。

情報提供 グループ

今の健康状態を把握し、生活習慣の見直しや改善のきっかけとなる情報を提供します。

動機付け支援 グループ

生活習慣の改善点に気づき、自ら目標を設定し、行動できるように支援します。

積極的支援 グループ

健診結果の改善に向け、実践可能な目標を選択し、継続的に実行できるよう支援します。

このほかにも、健診を受けていない方の生活状況等を確認し、より健康で元気に過ごせるよう、保健師や管理栄養士がサポートいたします。

ご自宅へ訪問やお電話を
させていただくことがあります。
一緒に健康について考えてみましょう。



ちなみに・・・ 音別町の特定健診受診率は
31.1%（速報値R1年9月6日時点）
（釧路市全体27.9%）

今年度まだ受けられていない対象の方は、オレンジ色のはがきを使ってぜひ受診を！

□問合せ先
保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内） ☎ 9-5252

発行日

2019. 12. 1

編集・発行

釧路市音別町行政センター

地域振興課 地域振興担当

ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp

〒088-0192

釧路市音別町中園1丁目134番地

TEL 01547-6-2231

FAX 01547-6-2434

ホームページ

<http://www.city.kushiro.lg.jp/>

市長へのポストをご活用ください

設置場所

釧路市音別町行政センター

釧路市音別町ふれあい図書館

あ と が き . . .

先日、兄の結婚式があり札幌へ行ってきました。

最近では知人の結婚式が立て続けにありましたが、やはり結婚式は一生に一度ということもあり、感動はもちろんのこと、羨ましくもなります。

先日24歳となった私ですが、身内からは「いつ結婚するの」と急がされ、少しばかり焦っているところです。

さて、早いものでもう12月となり、朝の冷え込みに毎朝のホットコーヒーが病みつきとなってしまいました。

今号でセンター通信の編集作業も4回目となりますが、まだまだ編集力が足りないと感じております。

少しでも読みやすい通信をつくってこうと思っておりますので、アドバイス等をいただくと幸いです。

年内のセンター通信は今号で終わりですが、引き続きよろしく願います。（菅）